

製品名: mGluR1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83881**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.55mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	Calculated MW: 132 kDa ; Observed MW: 101 kDa

抗原情報

遺伝子名	mGluR1
別名	GRM1A; mGlu1; GPRC1A; MGLUR1; SCAR13; MGLUR1A;;mGluR1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q13255
免疫原	ヒト mGluR1 由来の合成ペプチド

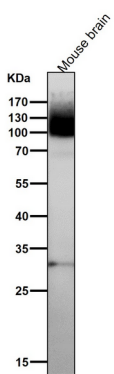
背景

L-グルタミン酸は中枢神経系の主要な興奮性神経伝達物質であり、イオンチャンネル型および代謝型グルタミン酸受容体の両方を活性

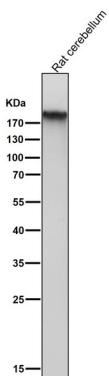
化します。グルタミン酸作動性神経伝達は正常な脳機能のほとんどの側面に関与しており、多くの神経病態において障害を受ける可能性があります。代謝型グルタミン酸受容体は G タンパク質共役受容体ファミリーであり、配列相同性、推定シグナル伝達機構、および薬理学的特性に基づいて3つのグループに分類されています。

研究分野

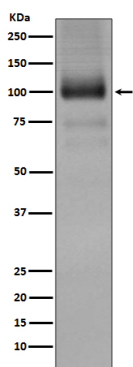
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



マウス脳溶解物中の mGluR1 発現のウェスタンブロット分析。